

# 電気錠制御盤・電気錠操作盤の選択のポイント

電気錠制御盤・電気錠操作盤をお選びになる場合、使用する電気錠の数や特定の用途などに適用する制御盤・操作盤をお選びいただくのが良いと思います。以下に一般的な用途、特定の用途の選択の例を示しましたので、お選びいただく際にご参照ください。また、カードリーダーやテンキーなどのキーレスシステムをご使用になる場合はここに示す機種以外の専用の制御器を使用する場合があります。(P590、591 参照)

電気錠制御盤・操作盤の選定のポイント

(注) 製品の仕様については製品の該当ページを必ずご確認ください。

## ■ 一般的な用途の電気錠制御盤・電気錠操作盤

使用する場所	選択のポイント	製品名	本文ページ	
住宅に電気錠を使用したい	電気錠を玄関1箇所で使用したい	小型、住宅用機能、施工が簡単 住宅用2線式電気錠操作盤 <b>BAN-MS1</b>	P636	
	電気錠を玄関と門扉(または玄関と裏口) 2箇所で使用したい	小型、低価格、電気錠種を限定 (AST)	住宅用電気錠操作盤 <b>BAN-ES1</b>	P635
		多機能、施工が簡単	2線式電気錠操作盤 <b>BAN-BS1</b>	P626
			2線式電気錠制御盤 <b>BAN-A2</b>	P628
集合玄関、共用エントランスに使用したい	停電補償機能が必要	2線式電気錠操作盤(停電補償機能付) <b>BAN-ASEU</b>	P630	
	停電補償機能が不要	2線式電気錠操作盤 <b>BAN-BS1</b>	P626	
ビル、工場、病院等事業所に電気錠を使用したい	電気錠を1個使用したい	2線式電気錠操作盤 <b>BAN-BS1</b>	P626	
	電気錠を2個使用したい	2線式電気錠操作盤 <b>BAN-AS2</b>	P629	
	電気錠を2個まで使用し、停電補償機能も必要	2線式電気錠操作盤(停電補償機能付) <b>BAN-ASEU</b>	P630	
	電気錠を4個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS4</b> (※1)	P632	
	電気錠を8個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS8</b>	P632	
	電気錠を16個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS16</b> (※2)	P632	
	電気錠を24個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS24</b> (※2)	P632	
電気錠を32個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS32</b> (※2)	P632		

(※1) 停電補償オプション  
(※2) 停電補償標準装備

■ 特定の用途の電気錠制御盤・電気錠操作盤

使用する場所	選択のポイント	製品名	本文ページ
小規模ビルの非常口	非常階段扉等を電気錠で施解錠したい	電気錠を8個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS8</b> (※1) P632
		電気錠を16個まで使用したい	多回線電気錠操作盤 <b>BAN-AS16</b> (※2) P632
特別養護老人ホーム等	居室の窓に採風システムを取り入れたい	窓採風用 錠・電気ストライクセット <b>EL-101</b> P616	注) 専用の制御盤と組み合わせて使用します。詳細はお問い合わせください。
研究室、工場等	クリーンルーム前室等の気密性を確保するために2つの扉をインターロック制御したい	2線式インターロック操作盤 <b>BAN-IS2</b> P633	
重要施設のセキュリティの高い場所	セキュリティ向上のため2つの扉が同時に解錠しないようにしたい	2線式インターロック操作盤 <b>BAN-IS2</b> P633	
病院等	2つの部屋で1つのトイレを共用するために2つの扉をインターロック制御したい	2線式インターロック操作盤(2居室共用トイレ用) <b>BAN-IS2C</b> P634	